



# 息子が誘拐された。犯人は妻だった。

日本では、勝手に子どもを連れ去る行為が放置されている。

問題なのは、連れ去る行為を積極的に指示する弁護士がいて、報酬を得ていること。

また、最初の連れ去りは無罪なのに、何故、連れ戻したら有罪になるのかに関しては、警察、裁判所、法務省の誰もが答えられないこと。

そして、最大の問題は、そんな矛盾した法律に対して、黙認や沈黙をせざるを得ない事実があることです。

子どもは、人質でもなければ、道具でもありません。

片親の意見を通すために、子どもが親に会う権利を奪うのは許しがたい行為です。

一方の親の同意のない連れ去りは、日本でも「実子誘拐罪」などの重罰化や親権剥奪等の対象にすることを検討する時期に入っているのではないのでしょうか。

多くの連れ去られた親たちが、途方に暮れて、苦しんでいる。

多くの連れ去られた子どもたちが、親に捨てられたと勘違いしている。

今、この国の法律は、問われています。